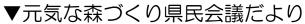
「とちぎの元気な森」を次の世代に引き継ぐために

とちぎの元気は盛づくり









- ・ 定期総会の開催
- ・ 企画員会議の開催
- ・森に親しむ活動(とちぎの元気な森づくりキャンペーン等)
- ・木に親しむ活動(木工工作コンクールの開催)

▼特集

- ①「もくもくまつり2024」が開催されました!
- ②森づくり活動の紹介
- ③第37回きのこ料理コンクールが開催されました!
- ▼県民会議構成員からのお知らせ
 - 栃木県林業振興協会(講習会のお知らせ等)



発 行 元:とちぎの元気な森づくり県民会議

事 務 局:宇都宮市塙田1-1-20 栃木県環境森林政策課内

連絡先: (028)623-3302



元気な森づくり県民会議だより



定期総会

令和6(2024)年度とちぎの元気な森づくり県民会議定期総会を次のとおり開催しました。

- 1 日時 令和6(2024)年6月27日(木) 15時00分~16時00分
- 2 場所 栃木県総合文化センター特別会議室
- 3 結果

以下の議案について、構成員の賛成多数により承認されました。

- ①令和5(2023)年度活動報告並びに収支決算報告について
- ②令和6(2024)年度活動計画(案)並びに収支予算(案)について
- ③役員の改選について

〇役員

◇会 長:須賀 英之 宇都宮共和大学学長

◇副会長:東泉 清寿 栃木県木材業協同組合連合会理事長 ◇副会長:江連 比出市 栃木県森林組合連合会代表理事会長

◇副会長:松崎 禎彦 (公社)とちぎ環境・みどり推進機構理事長

◇監事:揚石 哲司 栃木県PTA連合会会長 石坂 真一 栃木県市長会副会長



☆県民会議の活動☆

● 県民会議は、元気な森づくりの日(10月16日)を中心に、とちぎの元気な森づくり憲章に基づき、「森に親しむ活動」「木に親しむ活動」「森を知る活動」を展開します!

● 構成員は、森林の公益的機能の普及啓発や県産木製品の利用の呼びかけを行うなどにより、「県民協働の森づくり活動」を推進していきます!



企画員会議

県民会議では、各団体から推薦いただいた企画員の方々に、活動内容等を検討していただいています。

令和6(2024)年度の企画員会議を次のとおり開催しました。

- 1 日時 令和6(2024)年9月18日(水)14時00分~15時00分
- 2 場所 栃木県庁北別館会議室4O1
- 3 結果
 - 以下の内容について企画員の方から様々な御意見をいただきました。
 - ①「とちぎの元気な森づくり県民税」を活用した新たな森づくりの普及啓発について
 - ②木工工作コンクールの開催について



~いただいた主な御意見~

- 普及啓発にあたっては、コンビニ広告のように生活動線に沿った手法が適当である。
- 若年層への普及啓発ではSNSの活用が必須である。
- 若年層だけではなく、高年齢層に向けた普及啓発も引き続き実施すべきである。
- キャンペーン等で県民に配布する木製グッズは、スマホスタンドなど日常使いができるものがよい。



いただいた御意見を踏まえ、森に親しむ活動の内容を決定しました!

とちぎの元気な森づくりキャンペーン

とちぎの大切な森林を、県民全体の理解と協力の下に守り育て、元気な森を次の世代に引き継いでいくために、県内ファミリーマート店舗で参加できるキャンペーンを実施し、多くの方に参加いただきました。

当選した参加者には、ギフト券や木製グッズを配布しました。

1 実施期間:令和6(2024)年10月29日(火)~11月25日(月)

2 実施場所:県内ファミリーマート店舗(実施時点で217店舗)

3 参加方法:店舗内に掲示されたポスターの二次元バーコードをスマートフォン等で読み取り、

アンケートに回答

【キャンペーンポスター】



【景品】

(ギフト券)



(木製グッズ)



スマホスタンド

【キャンペーン参加者の声】

- ポスターが目につき参加した。
- 森林は地球温暖化防止の重要なアイテムであることをもっとアピールすべきである。
- なんとなく耳にしていたが、活動内容までは知らなかった。
- 森林整備等は重要課題であり、啓発いただきたい。
- 森林がどうして大切なのか、とちぎの元気な森づくり 県民税がどのように使われているのか、具体的にもっ とPRすべきである。

SNS等で「元気な森づくり」を発信!!

とちぎの元気な森づくり県民会議の構成員がそれぞれ所有しているSNSや広報誌等で元気な森づくりのPRを実施しました。



(一社) 栃木県子ども会連合会 (Instagram)



(一社) 栃木県トラック協会 (広報誌)



木工工作コンクール、 金貫決まる!

~第17回子どもたちの木工工作コンクールの審査結果について ~

子どもたちが木の良さを体で感じ、森づくりの大切さを理解することを目的として、第17回子どもたちの木工工作コンクールを開催しました。 応募作品149点の中から6点の作品が金賞受賞となりましたので御紹介します。

金賞(最優秀賞):栃木県知事賞

小学校低学年の部 「ぼくとさるかにがっせんの なかまたち」



那須塩原市立青木小学校2年 中村 光希さん

小学校高学年の部 「宇宙旅行」



那須塩原市立大山小学校6年 中江 朱里さん

中学校の部 「花信風」



那須町立那須中央中学校 1年 髙田 征希さん

金賞:栃木県教育委員会 教育長賞

小学校低学年の部 「森のゆかいななかまたち」



大田原市立金丸小学校 4年 諏合 柚希さん

小学校高学年の部 「われらが日光三ざる」



那須塩原市立稲村小学校 5年 渡部 蘭さん

中学校の部「明日(あす)」



那須塩原市立高林中学校 3年 金澤 悠愛さん 馬渡 鏡さん



もくもくまつり2024

~あつまれ!!とちぎ木育の森~

とちぎの元気な森づくり県民税事業について P R しました!

令和6(2024)年10月20日(日)に、鹿沼市花木センターにおいて、とちぎ木材フェスティバル実行委員会主催により「もくもくまつり2024」が開催されました。 当県民会議も出展し、とちぎの元気な森づくり県民税リーフレットの配布や、県民税に関するアンケートを実施し、木づかいの大切さや森づくりの必要性をPRしました。

また、木工教室や木製品の販売だけでなく、模擬上棟式や高性能林業機械試乗体験など、普段体験できないイベントもあり、多くの来場者でにぎわいました。

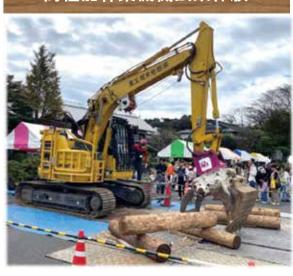


_____ アンケートに御協力いただいた皆様 ありがとうございました!

木工教室



高性能林業機械試乗体験







森づくり活動の紹介



1 とちぎ里山塾 (8月~12月)

里山林を活用することは、森林資源の循環利用や生物多様性の保全につながり、持続可能な 社会の実現に貢献します。

とちぎ里山塾では、里山林整備の森づくり活動で活躍する人材を育成するため、整備に必要な知識・技術に関する講座、体験などの研修を実施しています。

研修は全6回で、今年度は、里山の特性や里山林の管理・利用を学ぶ講座、刈払機やチェーンソーの安全な使い方を習得する実習、竹林の利活用体験などを行っています。



研修第1回 里山の地域特性等に関する講座



研修第2回 刈払機操作体験



研修第3回 チェーンソー操作体験

2 とちぎ森づくりサポーター会員・受け入れ団体の募集

身近な里山林などの森林を守り育てていくために、自主的に森づくり活動に参加いただけるボランティア会員(とちぎ森づくりサポーター)及び、サポーターの方々と一緒に森づくり活動を希望する受け入れ団体(活動主催者)を募集しています。

サポーター会員に御登録いただいた方には、ボランティアを必要としている活動主催者の森づくり活動情報を提供するほか、活動のマッチング等を行います。



那須里山を育てる会 6、10月はコナラ・クヌギ等の 植栽や草刈りを実施しました。活 動後は福島県や足利市等の参加者 と交流を深めました。



くまの木里山応援団 毎月第3日曜日に定例活動を実施 しています。活動内容は下刈り、 枝打ち、除伐等の見学および危険 でない作業等になります。



明治里山再生プロジェクト 12、1月に子どもから大人まで が参加し落ち葉さらいを実施しま した。作業後は振り返りをして感 想などを発表し合いました。

公益社団法人 とちぎ環境・みどり推進機構 宇都宮市竹林町1030-2 河内庁舎別館3階

TEL: 028-643-6801





きのこ料理コンクール受賞者決定!

~ 第37回きのこ料理コンクールの審査結果について ~

新しいきのこ料理の創作と県産きのこの消費拡大を目的として、きのこ料理コンクールが開催 され、ジュニアの部に120点、一般の部に465点の応募がありました。

書類審査により各部から8名ずつ選ばれた16名が、令和6(2024)年10月28日(月)に宇都 宮短期大学長坂キャンパスで行われた本審査で腕を振るい、味や独創性等の審査基準に基づく厳 正な審査の結果、入賞作品が決定しました。

<最優秀賞>

ジュニアの部



一般の部

しいたけのかさじぞう 栗原 夢果 宇都宮短期大学附属中学校



まるっこしいたけの押し寿司 的場 愛 県立矢板高校

<優秀賞>

ジュニアの部



開けてびっくりきのこの玉手箱! キノコのシュークリーム



一般の部

近藤 理桜 宇都宮短期大学附属中学校

菅野 真広 宇都宮短期大学附属高校

<優良賞>

ジュニアの部



たっぷりきのこのバニラアイス煮 浅石 奈々葉 宇都宮短期大学附属中学校



茸ポター州トマ島 深澤 央丞 宇都宮短期大学附属中学校



美味いたけ! ホロホロチキンキノコバーガー 小堀 蒼太 県立矢板高校



焼売あんかけ 鈴木 結羅 IFC栄養専門学校

<奨励賞>

ジュニアの部

カップトマトキノコ

キノコのパイ

旨み凝縮!! きのこ春巻き

きのこつくねのあんかけ

大谷 さくら 宇都宮短期大学附属中学校

小川 晶花 宇都宮短期大学附属中学校

福田 佳鈴 宇都宮短期大学附属中学校

福地 遥 宇都宮市立陽東中学校

一般の部

きのこたっぷり チキン竜田ネギ塩ソースがけ

帶屋 はな 宇都宮短期大学附属高校

キノコたっぷり ケチャップライスボール

鈴木 絵里香 宇都宮短期大学附属高校 きのこたっぷり豆乳そうめん

鶴渕 琳子 作新学院高校 キノえび玉天津飯風 キノコ天ぷら添え

福上 麗菜 宇都宮短期大学

県民会議構成員からのお知らせ

栃木県林業振興協会

栃木県林業振興協会は、林業経営等の合理化及びその経済的・社会的地位の向上並びに地域林業の振興を図ることを目的として活動しております。

林業経営等の改善や林業技術の改良、後継者の育成確保を目指し、会員の皆さまを対象に様々な研修会も開催しております。

今年度は、森林作業道に関する研修会や森づくりに関する研修会を開催予定です。



昨年度は、「林業技術の向上に関する研修会」や「地域林業の活性化に関する講演会」を開催しました!

Woodsman Workshop LLCの水野 雅夫氏を講師に招き、労働安全に関する講義や伐倒練習機を使用した実技研修を実施しました。参加した会員の皆さまからは、「基本の見直しができた。」「基本に戻って考えさせられることが多かった」などの感想をいただきました。







(株)モリアゲの長野 麻子氏を講師にお招きし、「栃木の森をモリアゲよう!」というテーマで森林業の可能性のお話や森の恵みで森林業をモリアゲている事例紹介をしていただきました。

女性部会(こもれびの会)でも活動をしています!

こもれびの会では、森や里山の素晴らしさ、木の文化を守り伝えることなどを目的として活動しています。 令和6(2024)年10月20日(日)には、もくもくまつり2024に出展し、森の恵みを活用した小物の販売 やワークショップを行いました。

ワークショップ

杉認証材を使用した 経木のオーナメント作り





子どもから大 人まで、たく さんの方に御 参加いただき ました!

松ぼっくりにかざりつけ♪ ミニクリスマスツリー



⇔ 会員募集中 ❖

栃木県林業振興協会は、県内8地区の林業振興協会からなり、会員の皆さまには、各地区に所属していただきます。

上記で御紹介した研修会や講演会及び各地区でそれぞれ開催している研修会等に参加できたり、 月刊「林業新知識」(山林所有者向け情報誌※全国林業改良普及協会編)を御購読いただける特 典もあります。

まずは購読会員(情報誌の定期購読のみ)からでも!お気軽に御相談ください。

栃木県林業振興協会本会事務局(栃木県環境森林部林業木材産業課内)

〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20 栃木県庁11階 TEL: 028-623-3272